



2023年8月10日

各位

会社名 株式会社ウイルプラスホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 成瀬 隆章  
(コード番号：3538 東証プライム市場)  
問合せ先 取締役 常務執行役員  
経営戦略本部長 宇田川 宙  
(TEL. 03-5730-0589)

### 2023年6月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年8月10日付の取締役会決議に基づき、以下のとおり、最近の業績動向等を踏まえ、昨年2022年8月12日に開示した2023年6月期の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想修正について

(1) 2023年6月期通期連結業績予想の修正 (2022年7月1日～2023年6月30日) (単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想 (A)	44,363	2,687	2,686	1,750	183円00銭
今回修正予想 (B)	44,115	1,867	1,943	1,302	135円45銭
増減額 (B - A)	△247	△819	△742	△448	—
増減率 (%)	△0.6	△30.5	△27.6	△25.6	—
(参考) 前期連結実績 (2022年6月期)	39,696	2,366	2,377	1,550	162円84銭

#### (2) 修正の理由

当社取り扱いブランドの一部におきまして、半導体不足による自動車生産の停滞が期初の想定以上に長引き、新車販売台数は期初予想を大きく下回りました。その一方で、資材価格の高騰や円安の影響により、相次いで車輛販売価格改訂が実施されたこと等により、車輛売上単価は期初想定を上回ったため、売上高につきましては、僅かに期初予想を下回りました。

利益面では、新車販売台数の未達に伴う販売奨励金の低下や、期末に向けて中古車市場価格が正常化してきたことから、期末中古車在庫に市場価格を反映させるため中古車在庫の評価損を計上した

こと等により、売上総利益は期初予想を下回りました。

また想定を大きく上回る車輛単価の上昇は、社用車（主にデモカー）の減価償却費の増加をもたら  
し、販売管理費が期初予想を超えた一つの要因となり、中長期戦略推進のための投資や昨年12月  
に実施したインフレ特別手当の実施も販売管理費を押し上げる要因になりました。

これらの結果、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を大き  
く下回る見通しです。

一方で、ストック型ビジネスである車輛整備及び保険代理店事業につきましては、堅調に推移いた  
しました。

尚、配当予想につきましては、中長期株主還元戦略の下、「適正資本の維持」及び「中長期的に ROE  
15%達成」目標に則り、期末配当予想は、修正いたしません。

以上